

令和4(2022)年8月

文部科学大臣 様  
各都道府県教育委員会教育長 様  
各市町村教育委員会教育長 様  
各夜間学級設置中学校長・夜間中学校長 様  
各夜間中学関係者 様

全国夜間中学校研究会  
会長 水川 登志雄  
(守口市立さつき学園校長)  
第68回全国夜間中学校研究大会  
大会実行委員長 難波 浩明  
(足立区立第四中学校統括校長)

## 第68回全国夜間中学校研究大会・川口大会のご案内(一次案内)

盛暑の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素より、全国夜間中学校研究会の活動にご理解・ご協力賜り、誠にありがとうございます。昨年度の研究大会は、オンライン開催になりましたが、本年度の研究大会は、関係諸機関および関係の皆様のご尽力により、埼玉県川口市で開催することとなりました。

平成28(2016)年12月に、「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保に関する法律」の成立以来、各地で夜間中学校が注目され、今年度は、香川県三豊市、福岡県福岡市、北海道札幌市、神奈川県相模原市に新たに開校するなど、少しずつではありますが、開設の動きは全国に広がりつつあります。これまで培った歩みを継承しつつ、新たな社会の変化にも対応していかなければなりません。こうした状況をふまえ、日々の教育実践や研究成果を持ち寄り、関係各位とともに夜間中学校の抱える課題を確認し、歩むべき道を明らかにして参りたいと考えます。

つきましては、ご多用の時期とは存じますが、ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

なお、大会の内容につきましては、同封いたしました開催要項をご覧ください。

### 記

#### 大会主題

- ◆「夜間中学校の実態から教育の課題を明らかにし、義務教育未修了者の人権としての学ぶ権利を保障しよう。」
- ◆「夜間中学校の現状を見据えながら、夜間中学校が果たすべき役割を明らかにし、新設夜間中学校との連携・協力の輪を広げていこう。」

開催日 令和4(2022)年 11月17日(木)、11月18日(金)  
会場 川口総合文化センター・リリア 〒332-0015 埼玉県川口市川口3-3-1  
☎ 048-258-2000  
川口市立芝西中学校陽春分校 〒332-0034 埼玉県川口市並木1-26-1  
☎ 048-497-1893

その他 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、川口市教育委員会、保健所、会場校等の指導により、大会開催について急遽中止または内容の変更がありますのでご了承ください。また、学校見学につきましても二次案内にてお知らせいたします。

問い合わせ先 足立区立第四中学校夜間学級 登坂 一晴(大会事務局長)  
〒121-0816 足立区梅島1-2-33  
☎ 03-3887-1466 FAX 03-3887-6066  
学校メールアドレス <4y-1.jad@adachi.ed.jp> 以上



## 第68回 全国夜間中学校研究大会 川口大会 開催要項（一次）

### 第68回全国夜間中学校研究大会・川口大会 開催にあたって

日頃より、当研究会の活動にご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、今年度の第68回全国夜間中学校研究大会・川口大会についてですが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮して、500人収容の川口総合文化センターを予約して感染予防措置を実施しながら研究大会を実施する計画を立てています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から参加者数の制限、連絡先の登録、三密の回避等、通例と違った対応も必要になってきます。状況によっては直前であっても急遽オンライン等での実施に切り替わる場合もあります。そういった状況をご理解のうえ、ご協力いただきますよう、お願いします。

全国夜間中学校研究会  
会長 水川 登志雄  
(守口市立さつき学園校長)  
第68回全国夜間中学校研究大会  
大会実行委員長 難波 浩明  
(足立区立第四中学校長)

### 1、主催

全国夜間中学校研究会 第68回全国夜間中学校研究大会実行委員会

### 2、後援（予定）

◆国 文部科学省

◆都道府県教育委員会

東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・福島県・宮城県  
・北海道

◆区市町村教育委員会

足立区・八王子市・葛飾区・墨田区・大田区・世田谷区・荒川区・江戸川区・川崎市・横浜市  
・市川市・松戸市・川口市・常総市・千葉市・札幌市・函館市・旭川市・釧路市

◆関係団体

(公財) アジア福祉教育財団難民事業本部・(公財) 中国残留孤児援護基金  
・日本弁護士連合会

### 3、大会主題

- ◆「夜間中学校の実態から教育の課題を明らかにし、義務教育未修了者の人権としての学ぶ権利を保障しよう。」
- ◆「夜間中学校の現状を見据えながら、夜間中学校が果たすべき役割を明らかにし、新設夜間中学校との連携・協力の輪を広げていこう。」

#### 4、日程・時程・場所

日程 2022年 11月17日(木) から11月18日(金)

◆場所 ①川口総合文化センター・リリア

◆所在地 〒332-0015 埼玉県川口市川口3-3-1  
☎ 048-258-2000

②川口市立芝西中学校陽春分校

〒332-0034 埼玉県川口市並木1-26-1  
☎ 048-497-1893

◆最寄駅 ①JR京浜東北線「川口」下車 1分  
②JR京浜東北線「西川口」下車 10分

川口総合文化センター・リリア



川口市立芝西中学校陽春分校



#### 5、大会スケジュール

※別紙大会要項参照

#### 6、事務局体制

実行委員長 …難波 浩明・足立区立第四中学校統括校長  
 実行副委員長…星野 泰久・川口市立芝西中学校陽春分校校長  
                   …佐藤 幸夫・川口市立芝西中学校陽春分校教頭  
 事務局長 …登坂 一晴・足立区立第四中学校副校長

#### 7、参加費

参加費は徴収しない。大会資料集・大会記録誌は2500円徴収。  
 (資料集1500円・記録誌1000円)

#### 8、予算

### 収入の部

摘 要		68回予算額	摘 要
収入合計		¥2,052,826	
内 訳	繰越金	¥802,826	第67回大阪大会残金
	会員大会資料代	¥925,000	¥2,500×370人分
	一般大会資料代	¥250,000	¥2,500×100人分
	大会補助費	¥75,000	全国夜間中学校研究会より
	その他(利息等)	¥0	

## 支出の部

支出合計		¥2,052,826	摘要	
内 訳	大会冊子印刷製本費	¥750,000	700冊分 封筒代含む(概算)	
	通信・送料費	¥180,000	通信費、運搬費、資料発送費、振り込み手数料等を含む	
	新聞記事掲載許諾料	¥75,000		
	大会費	会場費	¥250,000	
		特別報告等謝礼	¥100,000	特別報告等謝礼
		生徒体験発表旅費	¥90,000	3地区
		来賓接待費	¥10,000	
		その他	¥50,000	文房具、記録媒体など
	事務局費	消耗品費	¥50,000	封筒、用紙代など
		旅費	¥50,000	
	予備費	¥447,826		

### 本大会の留意事項

※新型コロナウイルス感染拡大の防止のため、今大会は下記のように取り扱います。

- ①参加者は、事前に ◆名前・団体名 ◆住所 ◆TELおよび Mail アドレスの登録をお願いします。クラスターなどが万が一発生した場合に連絡するためです。それ以外には使いません。
- ②研究大会2週間前から当日の間に体調不良であった方は、参加をしないでください。
- ③受付時に検温をします。熱がある方、体調不良の方の参加はお断りします。
- ④会場では座席も含めて、互いの間隔をあけるようにしてください。
- ⑤学校見学は、事前予約制です。当日の受付は出来ません。また、新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、見学計画の変更、中止の場合もあります。ご了承ください。



第68回 全国夜間中学校研究大会要項

- 大会主題**
- ・「夜間中学校の実態から教育の課題を明らかにし、義務教育未修了者の人権としての学ぶ権利を保障しよう。」
  - ・「夜間中学校の現状を見据えながら、夜間中学校が果たすべき役割を明らかにし、新設夜間中学校との連携・協力の輪を広げていこう。」

**1 場 所**

- 1日目  
 ・川口総合文化センター・リリア (川口市立芝西中学校陽春分校)  
 〒332-0015 埼玉県川口市川口 3-1-1. TEL 048-258-2000
- 2日目  
 ・川口市立芝西中学校陽春分校 〒332-0034 埼玉県川口市並木 1-26-1  
 TEL 048-497-1893

**2 日程・時程**

令和4年11月17日(木) 川口総合文化センター・リリア (川口市立芝西中学校陽春分校)  
 11月18日(金) 川口市立芝西中学校陽春分校

10:00 10:30 12:30 13:30 15:30 17:00 17:30

17日(木)		受付	全体会A	昼食・休憩	全体会B	移動	受付・準備	学校見学
18日(金)	受付	領域別分科会	昼食・休憩	教科別分科会	全体会C			

9:00 9:30 12:15 13:15 14:45 14:55 15:30 17:30

**【1日目】(11月17日[木])**

**I 全大会A (10:30~12:45)**

◎開会行事 (10:30~10:45)

- (1) 開会の辞 第68回大会実行委員長
- (2) 会長挨拶 全国夜間中学校研究会会長
- (3) 来賓祝辞 文部科学省  
埼玉県教育委員会  
川口市教育委員会
- (4) 来賓紹介 第68回大会副実行委員長

◎全国夜間中学校研究会についての計画および報告等 (10:45~11:10)

- (5) 活動報告 全国夜間中学校研究会事務局長
- (6) 決算報告 全国夜間中学校研究会会計
- (7) 監査報告 全国夜間中学校研究会会計監査
- (8) 活動計画 全国夜間中学校研究会事務局長
- (9) 予算報告 全国夜間中学校研究会会計
- (10) 新役員紹介 全国夜間中学校研究会会長

(11) 主題提起 主題提起 第68回全国夜間中学校研究大会事務局長 (11:10~11:15)

(12) 生徒体験発表 (11:15~12:00) ※1地区あたり15分

- ・近畿 地区代表生徒
- ・西日本 (近畿を除く) 地区代表生徒 徳島県立しらすぎ中学校
- ・東日本 地区代表生徒

(13) 特別報告 (12:00~12:30)

- ・文部科学省15分
- ・大阪からの報告 豊中四中 山崎 靖彦 先生 15分

## 2 全体会B (13:30~15:30)

◎・夜間学級新設校による報告 (13:30~15:30)

①三豊 ②福岡 ③札幌 ④相模原 各25分程度

## 3 学校見学・授業参観 (17:30~ ) ※別紙参照

【2日目】(11月18日 [金])

## 4 領域別分科会 (9:30~12:15)

- 第1分科会「教育内容」「カリキュラム」
- 第2分科会「学校行事」「生徒会活動」「特別活動」
- 第3分科会「人権教育」「平和教育」
- 第4分科会「多文化共生教育」「在日韓国・朝鮮人教育」
- 第5分科会「増設」「教育条件」「啓発活動」

## 5 教科別分科会 (13:15~14:45)

・日本語 (入門) ・国語 (日本語) ・数学 ・社会科 ・理科 ・外国語 (英語)

## 6 全体会C (14:55~15:30)

◎委員会からの報告 (14:50~15:15)

- (1) 2022年度 (令和4年度) 要望書についての報告
- (2) 2023年度 (令和5年度) 要望書についての報告
- (3) 専門委員会からの報告

◎閉会行事 (15:20~15:30)

- (4) 全夜中研理事会報告 全国夜間中学校研究会副校長
- (5) 閉会の辞 次期開催地代表

## 7 学校見学・授業参観 (一部の学校のみ 17:30~ )

## Ⅲ 参加費

無料 但し、資料代2,500円 (大会資料集、記録誌代を含む)

## Ⅳ 事務局 (問い合わせ先)

(東京) 足立区立第四中学校 (〒121-0816 足立区梅島1-2-33 TEL03-3887-1466 FAX03-3887-6066

メールアドレス <4y.jad@adachi.ed.jp> )



**取扱注意!** 個人情報を扱いますので十分ご注意ください。

足立四中・夜間学級(学校見学担当) 行 FAX. 03-3887-6066

### 第68回全国夜間中学校研究大会 学校見学申込用紙

恐れ入りますが、必要事項を御記入の上、Faxまたは郵送で、足立四中へお送り下さい。準備の都合上、9月22日(木)までに、お願いします。なお、欄が不足する場合は、コピーしてお使い下さい。

学校名・ 参加団体名		代表者名	
連絡先 TEL	Fax	記入者名	

No.	(ふりがな) お名前	第一日目(11/17)		第二日目(11/18)	
		学校見学	給食	学校見学	給食
1		①	中 要・不要	①	中 要・不要
		②	中 要・不要	②	中 要・不要
2		①	中 要・不要	①	中 要・不要
		②	中 要・不要	②	中 要・不要
3		①	中 要・不要	①	中 要・不要
		②	中 要・不要	②	中 要・不要
4		①	中 要・不要	①	中 要・不要
		②	中 要・不要	②	中 要・不要
5		①	中 要・不要	①	中 要・不要
		②	中 要・不要	②	中 要・不要
6		①	中 要・不要	①	中 要・不要
		②	中 要・不要	②	中 要・不要

※生徒さんは、番号を○で囲ってください。

【記入例】

*	あだち 足立 太郎	① 双葉 中	要・不要	①	中	要・不要
		② 糀谷 中	要・不要	②	中	要・不要

※学校見学は、第2希望まで御記入ください。なお、申し込み多数の場合は、こちらで調整をさせていただきます。

なお、配慮が必要な場合(車椅子の使用等)、ご不明な点がございましたら、足立四中(Tel. 03-3887-1466)小野までご連絡ください。

2022年度 第68回全夜中研大会 学校見学集計

学 校	第一日目 (2022/11/29)						第二日目 (2022/11/30)						学校の最寄下車駅 会場からの所要時間(乗換・待時間含まず) 主な経路
	見学可能 人数	一校時 開始時刻	二校時 開始時刻	三校時 開始時刻	四校時 開始時刻	給食 申込受付	見学可能 人数	一校時 開始時刻	二校時 開始時刻	三校時 開始時刻	四校時 開始時刻	給食 申込受付	
足立区立第四中学校 TEL 03-3887-1466 FAX 03-3887-6066	20名	授業見学 17:30	授業見学 18:15	授業見学 19:30	授業見学 20:15		20名	授業見学 17:30	授業見学 18:15	授業見学 19:30	授業見学 20:15		東武線・梅島駅徒歩7分 会場から約45分 川口～(JR京浜東北線)～日暮里～ (JR常磐線)～北千住～(東武スカイツリー ライン)梅島
八王子市立第五中学校 TEL 042-642-1635 FAX 042-646-6473	10名		授業見学 18:50	授業見学 19:35									JR線・八王子駅徒歩8分 会場から約1時間20分 川口～(JR京浜東北線)～南浦和(JR武蔵野 線)～西国分寺(JR中央線) 日野～(JR中央線)～八王子
葛飾区立双葉中学校 TEL 03-3602-7979 FAX 03-3838-5769	15名	授業見学 17:30	授業見学 18:10	授業見学 19:15	授業見学 19:55		15名	授業見学 17:30	授業見学 18:10	交流会 19:15～			京成線・お花茶屋駅徒歩5分 会場から約45分 川口～(JR京浜東北線)～日暮里 (京成本線)～お花茶屋
墨田区立立花中学校 TEL 03-3617-1562 FAX 03-3617-7920	20名	授業見学 17:35	授業見学 18:50	授業見学 19:35	授業見学 20:20		20名	授業見学 17:35	授業見学 18:50	授業見学 19:35	授業見学 20:20		東武線・押上駅徒歩15分 会場から約40分 川口～(JR京浜東北線)～上野(銀座線) 浅草～(浅草線)～押上
大田区立椚谷中学校 TEL 03-3741-4340 FAX 03-3744-2668	10名	授業見学 17:35	授業見学 18:45	授業見学 19:30	授業見学 20:15		10名	授業見学 17:35	授業見学 18:45	授業見学 19:30	授業見学 20:15		京急空港線・椚谷駅徒歩15分 会場から約1時間10分 川口～(JR京浜東北線)～品川(京急線)～ (京急蒲田)～椚谷
荒川区立第九中学校 TEL 03-3892-4177 FAX 03-3819-6818 定員20名	30名	授業見学 17:40	授業見学 18:50			給食申込 10/28迄 350円 20名	30名	授業見学 17:40	授業見学 18:50			給食申込 10/28迄 350円 20名	都電荒川線(くらドラム) 東尾久3丁目徒歩8分 会場から約30分 川口～(JR京浜東北線)王子(徒歩)王子駅 前(都電)～東尾久3丁目
江戸川区立 小松川第二中学校 TEL 03-3684-0745 FAX 03-3684-1656	15名	授業見学 17:40					15名	授業見学 17:40					JR総武線・平井駅徒歩10分 会場から約40分 川口～(JR京浜東北線)～秋葉原 (JR総武線)～平井
川口市立 芝西中学校隣春分校 TEL 048-497-1893 FAX 048-497-3981	60名	授業見学 17:30	授業見学 18:20				60名	授業見学 17:30					JR京浜東北線西川口駅徒歩12分 会場から約20分 川口～(JR京浜東北線)～西川口

授業前の(16時30分～17時00分)間に生徒交流会・実施予  
定  
※人数制限あり(コロナ感染拡大のため)

令和4年8月

第68回全国夜間中学校研究大会実行委員会

全国夜間中学校研究大会

御担当者様

## 体験発表 生徒募集

今年度実施されます第68回全国夜間中学校研究大会において、生徒の体験発表を行います。尽きましては、この体験発表をしていただける生徒を下記のとおり募集いたします。

毎回、生徒の体験発表は貴重なものであり、大会にご参加いただいた方々にとって有意義なものとなっております。お忙しいところ恐縮ではございますが、先生方より生徒のご推薦をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

尚、距離的なこと等の理由で、会場でのご出席が難しい場合は、リモートでの発表も可能です。リモートでのご参加をご希望される場合は、その旨お知らせください。

### 記

- 日時 令和4年11月17日(木) ※大会1日目  
11:15~12:00
- 場所 川口総合文化センター・リリア  
〒332-0015 埼玉県川口市川口3-1-1  
TEL 048-258-2000
- 募集人数 近畿 地区…1名  
西日本(近畿を除く) 地区…1名  
東日本 地区…1名
- 締め切り 9月5日(月) ※ご推薦いただける場合、担当まで電話、FAX、メールにてご連絡ください。
- 発表時間 15分以内(入退場を含む)

担当(お問い合わせ) 八王子市立第五中学校夜間学級 増田 美奈子

TEL 042-642-1635

FAX 042-646-6473

メール dai5j@hachioji-school.ed.jp



## 教科別分科会報告者募集

各地区からそれぞれ報告をお願いします。9月6日(火)までに、墨田区立文花中学校夜間学級 柳町 まで、報告者名及びレポート名をお寄せ下さい。

	報告者 及び 報告内容 (1) 近畿地区 (2) 西日本地区 (近畿を除く) (3) 東日本地区	司 会
		記 録
日本語 (入門)		
国 語 (日本語)		
数 学		
社 会		
理 科		
外国語 英 語		

### 【お願い】

1. 視聴覚教材について…テレビ、DVD、ビデオデッキ、プロジェクターなどの機材を必要とされる報告者の方は10月5日(水)までに文花中(柳町)まで、連絡ください。  
パソコンとプロジェクター等との接続がうまくいかない場合があります。必ず、接続方法、端子(HDMI、D・Sub)等をお伝えください。状況によっては機材を用意できない場合もあります。ご了承ください。
2. 報告用パソコンについて…セキュリティーやソフトとの相性等の関係で、実行委員会で報告者用パソコンの準備は出来ません。報告にパソコンを使う場合は、必ずお使いになっているパソコンをご持参ください。
3. 印刷物の準備について…実行委員会で、報告者用のレジュメ等の印刷は出来ません。お手数ですが、分科会参加者分を各自で印刷のうえ、ご持参ください。



## 第68回全夜中研大会・領域別分科会について

令和4年8月

大会二日目11月18日(金) 9:30~12:15 川口市芝西中学校陽春分校

### 1、報告者について

レポートは各分科会で東日本地区・近畿地区・西日本地区(近畿除く)から1本ずつとします。報告者とレポートの題名を各地区で集約して、靴谷中(菅沼)にFAX及び電話で連絡をお願いいたします。締め切りは9月6日(火)です。

### 2、視聴覚機材について

テレビ、DVD・ビデオデッキ・プロジェクターなどの機材を必要とされる報告者の方は、10月5日(水)までに靴谷中(菅沼)まで、FAX及び電話でご連絡下さい。パソコンとプロジェクター等との接続がうまくいかない例があります。必ず、接続方法、端子(HDMI、D・Sub)等をお伝え下さい。状況によっては、機材を用意できない場合もあります。ご了承下さい。

### 3、報告用パソコンについて

セキュリティーやソフトとの相性等の関係で、実行委員会で報告者用パソコンの準備はできません。報告にパソコンを使う場合は必ずお使いになっているパソコンをご持参下さい。

### 4、印刷物の準備について

実行委員会で報告者用のレジュメ等の印刷はできません。お手数ですが、分科会参加者分を各自で印刷のうえ、ご持参下さい。

### 5、分科会の運営について

分科会の運営に際しては、報告だけで大部分の時間を使い切るのではなく、報告はなるべく簡潔に行い、討論の時間を十分確保するようにして下さい。そのため、時間配分を、司会者から報告者には2~3週間前までに、当日は分科会開始時に全参加者に提示して下さい。

大田区立靴谷中学校 菅沼 TEL 03-3741-4340 FAX 03-3744-2668

E-mail koujiya2-js2@ota-school.ed.jp (夜間専用)

	分科会テーマ	報告者・レポート			司会	記録
		東日本地区	近畿地区	西日本地区 (近畿を除く)		
第一	「教育内容」「カリキュラム」 多様な夜間中学生に引き合い、実態に即した教育課程やカリキュラムをはじめ、取り組んだ教育内容等、「夜間中学の目指すべき学び」について考える。					
第二	「学校行事」「生徒会活動」「特別活動」 学校行事、生徒会活動、昼間部の生徒や地域との交流等の特別活動の実践を報告し、夜間中学生とがともに学び、生き生き出来る学校生活の創造を考える。					
第三	「人権教育」「平和教育」 今まで積み重ねてきた1人1人を大切にしている夜間中学校の学びを継承し、各校で取り組んでいる人権・平和に係わる学習について交流し、深化を目指す。					
第四	「多文化共生」「在日韓国・朝鮮人教育」 差別の厳しかった日本社会を生き抜いた在日の人々の思いに引き合う在日朝鮮人教育をより発展し、中国などからの引き揚げ帰国者や様々な地域からの新渡日者も含め、一人一人のアイデンティティーを大切に、互いに尊重し認め合う多文化共生の教育実践を考える。					
第五	「増設」「教育条件」「啓発活動」 夜間中学の増設に向け、「教育機会確保法」の制定後、いかにして増設を成し遂げていくのか、全国の取り組みを交流して、その道筋を考える。					

